



1 歩ずつ、1 歩ずつ…。

今年のまだ寒い頃、運転中なにげなくかけていたラジオから「今日は何の日？」という話題が耳に入ってきた。その日は2月13日…「何の日やろ？」と思うと同時にラジオからその日は『名字制定記念日』…という回答が聞こえてきた。

話によると1875（明治8）年2月13日に、明治政府により『平民名字必称義務令』という布告がされたことに由来しているのだとか。昔は身分の高い人しか付けられなかった名字が、強制的ではあるものの日本の全国民が姓を名乗り始めることができるようになったのが、今から149年前の2月13日だそう。

江戸時代には武士や貴族しか持てなかった姓が、明治時代になって平等の社会を実現するための1歩として政府が義務づけた記念すべき日だと知ることができた。でも同じ人間として生まれているのに、平等ではなかったことに疑問を感じる。間違いに気づき、誰もが幸せに平等に生きられるよう、これからの私たちはその実現に向けて行動に移すことが大切だと思う。昔も今も変わらないのは、人間として大切なことに“気づき”、間違っていることに対し“それは間違っている”と胸をはって言え、“正しい行動ができる”…ということなのだ。

幸せな明るい未来になることを願って、一人ひとりが1歩ずつ1歩ずつ踏み出すことができれば、きっと素敵な社会になるはず！！

PN.ミーさん

